

記者発表資料

四国地方整備局
災害情報

記者発表 平成24年7月23日
日 時 13時00分

件名 九州地方における豪雨災害（九州北部豪雨）に対する
四国地方整備局の対応状況について
（最終報）

取り扱い 発表をもって解禁

発表先 高松サンポート合同庁舎記者クラブ
（高松経済記者クラブ）

発表概要 国土交通省四国地方整備局では、九州地方における7月12日からの梅雨前線の活発な活動による豪雨（平成24年7月九州北部豪雨）による被災箇所の迅速な災害復旧を支援するため、7月14日に支援対策本部を設置し、7月20日までの間、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を現地に派遣しました。

今回は、出発から帰還までの現地での活動報告をまとめてお知らせします。

なお、後日、現地活動報告会を開催予定です。

◇九州地方整備局等による現地の対応に関する最新の状況は、以下に掲載されています。
・九州地方整備局 HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/>

問い合わせ先 四国地方整備局 企画調査官 いそがわ五十川 泰史
企画課長 井坪 慎二
TEL 087-811-8308（企画課直通）
FAX 087-811-8408（企画課直通）

九州地方における豪雨災害（九州北部豪雨）に対する 四国地方整備局の対応状況 （平成24年7月23日 最終報）

【被災地への支援】

1) 四国地方整備局 支援対策本部の設置

四国地方整備局では7月14日(土)から7月20日(金)の間、支援対策本部（本部長：四国地方整備局長 川崎正彦）を設置し、被災地域への支援を行いました。

2) 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣

九州地方整備局災害対策本部（本部長：九州地方整備局長 吉崎収）からの支援要請に基づき、職員15名を現地に派遣しました。

◎TEC-FORCE 総合司令班（1名） 【派遣日：7月15日(日)～7月20日(金)】

<主な活動内容>

- ・九州地方整備局災害対策本部において、TEC-FORCE の活動の総合的な調整を実施

◎砂防班（4名） 【派遣日：7月14日(土)～7月20日(金)】

<主な活動内容>

- ・土砂災害発生箇所において、被災状況調査を実施（熊本県阿蘇市、阿蘇郡南阿蘇村）

◎河川班（4名） 【派遣日：7月14日(土)～7月20日(金)】

<主な活動内容>

- ・一級河川矢部川水系矢部川の堤防決壊箇所（福岡県柳川市）において被災状況調査を実施

◎機械班（2名※） 【派遣日：7月14日(土)～7月19日(木)】

※この他、民間企業の操作員等11名が従事

<主な活動内容>

- ・排水ポンプ車2台（四国技術事務所、松山河川国道事務所 各1台）、照明車2台（四国技術事務所、松山河川国道事務所 各1台）を派遣
（排水ポンプ車（30 m³/min、水中ポンプ） 2台）
（照明車（2kW×6灯） 2台）
- ・排水ポンプ車は、熊本県阿蘇市において、行方不明者を捜索するため、湛水地区および土砂閉塞した暗渠の排水作業を実施
- ・照明車は、大分県日田市において九州地整に引き渡し後、花月川の夜間の河川護岸復旧作業を支援

◎ロジ班（2名） 【派遣日：7月14日(土)～7月20日(金)】

<主な活動内容>

- ・各班のロジ対応（連絡調整、勤務時間・健康管理等）を実施

◎災害記録班（広報班）（2名） 【派遣日：7月15日(日)～7月20日(金)】

<主な活動内容>

- ・災害の状況、TEC-FORCEの活動状況等の記録及び広報資料の作成を実施

3) 災害対策用ヘリの派遣 【派遣日：7月15日(日)～7月18日(水)】

<主な活動内容>

- ・福岡空港を基地として、筑後川水系、矢部川水系の調査に利用（福岡県久留米市及び八女市周辺、大分県日田市周辺）
- ・熊本空港を基地として、被災状況調査に利用（熊本県阿蘇市周辺）

4) 災害復旧用資材の供給 【発送日：7月16日(月)、到着日：7月17日(火)】

- ・被災地域の市町村から九州地方整備局への要請に基づき、「大型土のう袋」2100袋を、四国地方整備局管内事務所（高知河川国道：1300袋、大洲河川国道：800袋）から移送

以上

派遣職員

【TEC-FORCE 総合司令班】 任務：TEC-FORCE 活動の総合調整

◎企画部 総括技術検査官 近藤 秀樹

【砂防班】 任務：土砂災害の被害状況調査

◎河川部 河川計画課 課長補佐 森 和夫
 徳島河川国道事務所 上板出張所 技術係長 中村 伸輔
 四国技術事務所 防災・技術課 専門官 松坂 幸二
 総務部 総務課 谷本 司

【河川班】 任務：河川災害の被害状況調査

◎河川部 河川計画課 課長補佐 清水 宰
 河川部 河川管理課 管理係長 長尾 貴史
 香川河川国道事務所 計画課 企画係長 岡田 浩孝
 総務部 総務課 紅谷 修

【機械班】 任務：排水ポンプ車・照明車の操作

企画部 施工企画課 課長補佐 市原 道弘
 松山河川国道事務所 防災課 防災対策係長 高田 政則

【ロジ班】 任務：TEC-FORCE 各班のロジ対応

総務部 総務課 課長補佐 福岡 典彦
 総務部 契約課 課長補佐 入江 正利

【災害記録班(広報班)】 任務：TEC-FORCE の活動状況等の記録及び広報資料の作成

企画部 企画課 課長 井坪 慎二
 企画部 企画課 事業景観係長 中山 雅登

以上 15 名

※◎：班長

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE(総合指令班)の活動状況 (H24.7.15~H24.7.20)

- ・派遣人員：1名
- ・活動概要：九州地整災害対策本部にTEC-FORCE総合司令班を派遣。
九州地整災害対策本部と現地作業班との活動計画や必要資料・資材に関する調整、
現地作業班の作業状況の全体把握、各地整とのTEC-FORCE派遣要請に関する調整等を実施。



羽田大臣への説明に出席



本部会議に出席し、四国地整テックフォースの状況を報告



司令部ミーティング



司令部にて資料を確認する近藤班長

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE(砂防班)の活動状況 その① (H24.7.14~H24.7.20)

◇派遣人員：4名

◇調査場所：土砂災害発生箇所 大観峰（阿蘇市）、三久保（南阿蘇村）の2箇所を対象に現地状況確認

◇調査概要：◇7月15日（日）

- ・道路法面崩壊箇所 大観峰（だいかんぼう）の被災状況を確認し、応急復旧方法等（復旧工法および安全確保のための観測方法）の技術的支援を実施
- ・土砂災害箇所 三久保（みくぼ）の被災状況確認

大観峰箇所（国道212号）



道路法面崩壊箇所応急復旧方法の技術的支援実施

大観峰箇所（国道212号）



道路法面崩壊下斜面の被災状況

大観峰箇所（国道212号付近）



道路法面崩壊箇所上にできたパイピング現象

大観峰箇所（国道212号付近）



道路法面崩壊箇所の土砂流出状況

三久保箇所（県道149号付近）



土砂災害被災状況視察

三久保箇所（県道149号付近）



土砂災害被災状況視察

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE(砂防班)の活動状況 その② (H24.7.14~H24.7.20)

- ・派遣人員：4名
- ・調査場所：人的・家屋被害の発生している箇所
- ・調査概要：◇7月16日(月)~7月19日(木)
 - ・土砂災害発生箇所(熊本県阿蘇市および阿蘇郡南阿蘇村)において、被災状況調査を実施

立野(たての)箇所



土砂災害被災状況調査

立野(たての)箇所



土砂災害被災状況調査

立野(たての)箇所



土砂災害被災状況調査

立野(たての)箇所



土砂災害被災状況調査

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE(砂防班)の活動状況 その③ (H24.7.14~H24.7.20)

- ・派遣人員：4名
- ・調査結果の報告：◇7月20日(金)
土砂災害発生箇所調査結果について四国地方整備局及び北陸地方整備局より報告
(熊本県阿蘇市、熊本県阿蘇地域振興局、九州地方整備局)



熊本県阿蘇地域振興局へ土砂災害発生箇所状況報告



阿蘇市長へ土砂災害発生箇所状況報告



阿蘇市リエゾンとの打ち合わせ状況



九州地方整備局へ土砂災害発生箇所状況報告

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE (河川班)の活動状況 その① (H24.7.14~H24.7.20)

- ・ 派遣人員：4名
- ・ 調査場所：一級河川矢部川水系矢部川の堤防決壊箇所
(矢部川右岸7k300付近、福岡県柳川市大和町六合地先)
- ・ 調査概要：7月15日(日)~7月16日(月)
 - ・ 現地にて浸水痕跡を確認し国土地理院標高データと重ね合わせ、浸水の範囲および深さを推定。



矢部川堤防決壊地点 (矢部川右岸7k300)



矢部川堤防決壊地点 (矢部川右岸7k300)



堤防決壊箇所での痕跡調査



炎天下での痕跡調査



浸水痕跡の現地踏査状況



現地の方に痕跡ヒアリング

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE (河川班)の活動状況 その② (H24.7.14~H24.7.20)

- ・派遣人員：4名
- ・調査場所：一級河川矢部川水系矢部川の堤防決壊箇所
(矢部川右岸7k300付近、福岡県柳川市大和町六合地先)
- ・調査結果の報告：7月19日(木)、7月20日(金)
 - ・河川浸水の調査結果を九州地方整備局に報告



深夜に及び現場作業後のデータ整理
(九州技術事務所)



九州地整河川部への報告会



調査報告書



報告会で説明する清水班長



九州地整局長への報告書提出



九州地整局長への報告書提出

四国地方整備局TEC-FORCEの活動状況

OTEC-FORCE (機械班)の活動状況 (H24.7.15~H24.7.19)

- ・派遣人員：2名 (他に民間企業の操作員等11名)
- ・活動場所：熊本県阿蘇市、大分県日田市
- ・活動概要：7月17日(火)

＜排水ポンプ車＞熊本県阿蘇市一の宮町内2箇所において、湛水地区の排水作業を実施。
＜照明車＞大分県日田市の花月川の護岸被災現場において夜間復旧作業を支援。

◆派遣位置図



照明車による夜間復旧作業
の支援
(大分県日田市:花月川右岸)

排水ポンプ車による土石流
発生現場の排水作業
(熊本県阿蘇市一の宮町)

【排水ポンプ車運転状況】



四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE（機械班）の活動状況 その②（H24.7.15～H24.7.19）

- ・派遣人員：2名（他に民間企業の操作員等11名）
- ・活動場所：熊本県阿蘇市一の宮町 三野(さんの)地先
- ・活動概要：7月18日（水）
 - ・自衛隊、熊本県警、広域消防の行方不明者搜索作業支援。
 - ・土石流により閉塞した暗渠部の行方不明者を搜索するため、河川の仮締切を実施し、仮締切部に流れてきた水を、排水ポンプ車で排水作業を実施。



派遣位置図



暗渠部の土砂撤去作業



下流側から見た暗渠部



関係機関との対応方針の検討



排水ポンプの再設置作業



排水ポンプの目視点検

四国地方整備局TEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE(災害記録班)の活動状況 (H24.7.15~H24.7.20)

◇派遣人員：2名

◇活動概要：現地で活動する各班に同行し、活動状況の記録業務に従事。

専門家を交えての被災箇所状況報告



熊本空港（熊本港湾・空港整備事務所熊本空港分室）

熊本県職員から土砂災害調査依頼



熊本県阿蘇地域振興局

土砂災害箇所調査状況



熊本県阿蘇市一の宮坂梨箇所

関係者による排水方針検討



阿蘇市三野(さんの)地先の排水箇所

羽田国交大臣による訓辞



九州地方整備局

堤防決壊箇所



矢部川堤防決壊地点（矢部川右岸7k300）